

# 断熱塗料「省エネ断熱αコートECO」

シード(本社・札幌)は、積雪寒冷地の道内住宅事情に合わせた断熱塗料「省エネ断熱αコートECO」を開発した。1月中旬から、道内ハウスメーカーと共同で壁温度などへの効果を調べる

実証実験を進めており、ここでの実績を足掛かりに、一層の普及へ弾みを付けたい考えだ。建築物の屋根や壁のほか、工場で使う乾燥機などにも応用できるなど、用途の可能性は幅広い。

## シードが開発



省エネ断熱αコートECO(右)と標準開発部

樹脂のコーティング層で粘着性のない断熱塗料を成形する成形機を開発。成形機を用いて、厚みが1ミリ程度に薄く塗布される。そのほか、耐候性や透水性なども調べるなど多様な実証実験を進めている。

断熱効果を実証し、太陽熱などの反射率が低いことも確認した。施工はローラー塗りや吹き付けが可能。2度塗りが必要だが、1度塗った

特殊配合した樹脂は、細な中空ビーズを混ぜることで、高い断熱効果を発揮する。フレキシブルな中空ビーズは、既存の他社製品の倍を投入。さらに、セラミックビーズを使う一般的な断熱塗料に対して、同製品ではマイクロビーズを採用することで保温性を高めた。

同社が行ったテストでは、厚さ0.5mmの塗布で5mm厚の断熱パネルと同等の効果が確認されたという。また、ハロゲンランプで断熱効果を試験する省エネ断熱αコートECOを塗布した断熱パネルの表面温度が最大で45.5℃だったのに対して、塗っていない断熱パネルの温度は73.5℃。30℃以上の断熱効果を記録し、太陽熱などの反射率が低いことも確認した。

# 塗るだけで30℃以上の断熱効果

## 工場での安全対策にも応用可能

工場が稼働しているときに、表面が少し粗い仕上がりとなっており、急に急な場合、回転する部品が傷みやすくなる。また、ハロゲンランプで断熱効果を試験する省エネ断熱αコートECOを塗布した断熱パネルの表面温度が最大で45.5℃だったのに対して、塗っていない断熱パネルの温度は73.5℃。30℃以上の断熱効果を記録し、太陽熱などの反射率が低いことも確認した。

## 民間需要3割超す大幅ダウン

2009年の道内生コンクリート出荷量が、前年比5.3%の伸びを示した。民間需要は3割超す大幅ダウンとなった。道内生コンクリート出荷量は、前年比5.3%の伸びを示した。民間需要は3割超す大幅ダウンとなった。道内生コンクリート出荷量は、前年比5.3%の伸びを示した。民間需要は3割超す大幅ダウンとなった。

## 生コン出荷量

道内生コンクリート出荷量は、前年比5.3%の伸びを示した。民間需要は3割超す大幅ダウンとなった。道内生コンクリート出荷量は、前年比5.3%の伸びを示した。民間需要は3割超す大幅ダウンとなった。

## 今月下旬からスタート

### トレンドは環境対策、省エネ

建材商社5社、春の商品説明会。25の回日、日産グループの商品説明会が2月下旬からスタートする。住友化学が調和する住環境の提案。現場は同日午前10時から、終了は初日午後4時となっている。次いで、フワサが26、27日新築・リフォームフェアを開催。会場はアンセサツが口。入

セメントモルタルやコンクリート、金属クロスなどに劣化する条件下に断熱可能。新築物件の場合、断熱性能が向上することで、効果はさらなる持続性を得る。

発熱体に耐久性高い炭電マット「ハート」電源コードの位置。D&Dハートテクノロジーズ(本社・東京)は発熱体に炭素繊維を使用した電マット「ハート」を開発。電マットは、電マットの補修に用いられ、炭素繊維は、鉄の10分の1程度で比重は10分の1程度で丈夫な素材。

### 資材製品技術

三菱電機のエアコン

家庭用は三菱電機のエアコン。省エネ大賞「表彰式」。

家庭用は三菱電機のエアコン。省エネ大賞「表彰式」。

家庭用は三菱電機のエアコン。省エネ大賞「表彰式」。